

2050年度カーボンニュートラルを目指します

タキロンシーアイ株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：齋藤一也）は、パリ協定批准への世界的な関心の高まり及び日本政府の2050年カーボンニュートラル宣言を受け、カーボンニュートラルの考え方に基づいた地球温暖化対策に取り組めます。

タキロンシーアイグループは、持続可能な社会の実現に向けて、製造業である当社が果たすべき役割を考え、この度、長期目標を2050年度カーボンニュートラル（実質排出量0）と決めました。

中間目標として、2030年度 Scope1・2 における GHG 排出量について 2018 年度比 35%削減を目指します。Scope3 についてはサプライチェーン全体で排出量削減に取り組めます。

従前は2018年度比30%削減を目標として設定し、中期経営計画【CX2023】にてKPIとして取り組んでまいりましたが、2021年度に25.8%削減の実績をあげたことをふまえ、この度上方修正するものです。

Scope1・2 の目標達成に向けて、従来から取り組んできた各生産拠点における省エネルギー活動や太陽光発電などによる創エネルギー導入等を強化します。Scope3 については排出量の算定・精緻化を進めつつ、サプライヤーとの連携強化による削減を推進します。

<カーボンニュートラル戦略>

**タキロンシーアイグループは
2050年度カーボンニュートラル（実質排出量0）を目指します**

中間目標として2030年度に排出する温室効果ガス（GHG）排出量について以下の水準を目指します

- Scope1・2 : 35%削減（2018年度比）を目指します
- Scope3 : サプライチェーン全体での削減に取り組めます

【お問い合わせ】 タキロンシーアイ株式会社 〒108-6031 東京都港区港南2丁目15番1号
サステナビリティ戦略部 カーボンニュートラル推進グループ（担当：太田） TEL 03-6711-3718